

# 退教互会報

一般財団法人 岩手県退職教職員互助会

〒020-0022 盛岡市大通一丁目1-16岩手教育会館4階 ☎019(623)3300(代) ホームページ: <http://iwatetai.starfree.jp/>  
発行・編集責任者 川 村 元



〈壮大な姫路城を背景に〉

## 目次

マイナ保険証について……………	2
保険証のコピー提出依頼……………	3
地区連絡会／全教互被災地視察研修会……………	4
地区会長事務局長会議／各地区会長事務局長一覧…	5
公益文化事業／囲碁大会予選……………	6
おくやみ欄……………	7
満100歳を迎えられた方々／会報100号発行 現職会員加入のすすめ／あとがき ……	8

## 表紙の写真

### ●退教互企画旅行●

#### 早春の四国

「小豆島・金刀比羅・高知と姫路城」  
(2024.3.12～15)

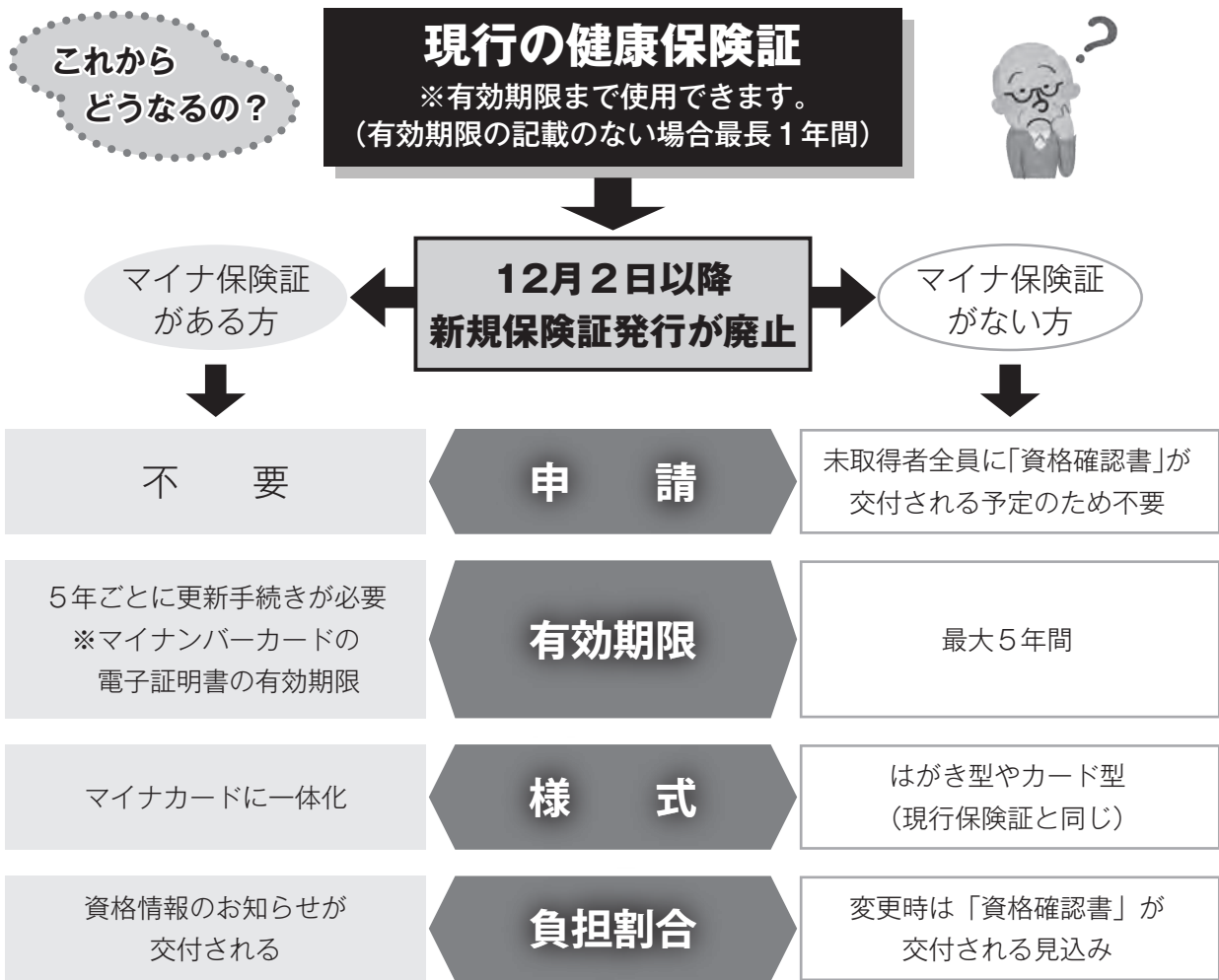
早春の穏やかな天候の中、姫路城をはじめ、四国（香川・高知）の名所と美食を楽しまれたようです。小豆島では壺井栄の「二十四の瞳」に思いをはせながら島独特の文化に触れ、金比羅山では階段で爽やかな汗を流し、栗林公園の庭園美・秘境かずら橋など見どころの多い旅行だったとのこと。

本場の讃岐うどん、高知の郷土料理「皿鉢料理」も堪能され、皆さん元気に帰県されたとのこと。

# 健康保険証とマイナンバーカード (マイナ保険証) 一体化について

現行の健康保険証について、2024年12月2日に新規保険証の発行が廃止されますが、すでに発行済みの現行の健康保険証は有効期限又は最長1年間まで使用できます。

なお、マイナンバーカードを健康保険証 (マイナ保険証) として利用登録をしていない方は申請がなくても、従来の健康保険証に代わる「資格確認書」が交付されるとしています。



退教互はマイナ保険証又は資格確認書でも今まで通り医療機関へ受診することができますのでご安心を。

※本件の詳細については保険証の発行元 (市町村等) へお問い合わせください。  
※2024年8月末現在の情報になります。

# 70歳以上の皆様

## 8月から保険証の負担割合が変わっていませんか？



- ★ 一部負担金の割合が変わった方は、新しい高齢受給者証、後期高齢者医療被保険者証のコピーをご送付ください！

岩手県国保（市町村国保）及び後期高齢者医療にご加入の方々は、毎年8月に保険証の更新が行われます。新しい高齢受給者証、後期高齢者医療被保険者証に記載されている「一部負担金の割合」が、更新前と変わっていないか、今一度ご確認をお願いします。

「一部負担金の割合」が更新前と変わった方は、退教互へのお届け（コピーの提出）が必要です。まだ退教互へコピーを送っていない方は、早急にご送付をお願いします。（FAX 送信可 019-623-3349）

※健康保険証と高齢受給者証が一体化された市町村もございます。

- ★ 一部負担金の割合が変わった方は  
診療報酬請求書への記入の仕方が変わります。

※加入健康保険等の区分の○で囲む欄は次のようになります。

※一部負担金の割合は「保険証」に記載されております。

高齢受給者証（70歳～74歳）

の一部負担金の割合が

2割の方は→**352**に○

3割の方は→**353**に○

後期高齢者医療被保険者証（75歳以上）

の一部負担金の割合が

1割の方は→**401**に○

2割の方は→**402**に○

3割の方は→**403**に○

## 後期高齢者医療にご加入の方（75歳以上の皆様）

2022年の10月1日から一部負担金の割合に「2割」が新設されております。

それにより、診療報酬請求書の一部負担金の割合の記入相違が多くなっております。

診療報酬請求書の加入健康保険等の区分を○で囲む際には、後期高齢者医療被保険者証の一部負担金の割合を再度ご確認の上、ご記入をお願いいたします。

後期高齢者医療被保険者証の一部負担金の割合が  
**2割の方は診療報酬請求書の402に○**

## 2024年度地区連絡会

本年度の地区連絡会は、6月6日から7月9日まで、総勢1,187名の会員の皆様にご出席いただき、開催いたしました。

昨年度は、地区連絡会後にお弁当を手渡す地区が多かったのですが、本年度においては、懇親会等を開催し、新会員を交えた会員同士の親睦を深める地区が多く見受けられました。

今回の地区連絡会でも、退教互の現況や受診要領などを説明させていただきましたが、会員の方々からはマイナ保険証や退教互の資産状況に関わる質問や意見が出されました。皆様からいただきましたご意見は、今後の運営にいかしていきたいと思っております。ご欠席の方々にも地区連絡会資料が届いていると思っております。是非、お目通しをお願いします。



西磐井地区連絡会



気仙地区懇親会

## 全教互被災地視察研修会 大船渡市で開催

全国教職員互助団体協議会（略称・全教互）では、東日本大震災直後の2011年秋の「役員等研修会」を盛岡市で開催して以降、被災地を支援することを目的として、継続的に被災地視察が実施されてきました。

今回、2015年に全教互総会が開催された大船渡市に於いて、全国の教職員互助団体から31名の参加により「被災地視察研修会」が開催されました。（7/18～7/19）

初日の講演では、退教互会員の加藤 清さん（西磐井地区）による現職時代の震災体験が語られ、2日



目は、高田松原津波復興祈念公園、東日本大震災津波伝承館を見学、その後、震災学習列車（三陸鉄道・盛駅～釜石駅）にて移動しながら、被災地の「今」を視察されました。

## 地区会長・事務局長会議開催

去る、5月7日岩手教育会館に於いて、「地区会長・事務局長会議」を開催いたしました。

会議では、本部より2023年度の事業報告と決算について、2024年度の運営方針と予算についてそれぞれ報告の後、地区連絡会の開催事項についての確認や、地区交付金等、地区に関わる事項について協議いたしました。

会議で出されました主な意見は以下の通りとなっております。

- 現職会員の拡大をさらに進めてほしい。
- 退会者を出さない努力が必要。
- 給付額の少ない会員への現状見直しを検討委員会等で議論してほしい。
- 持続可能な互助会としての強固な財政基盤を確立してほしい。

頂いたご意見を基に、今後も退教互の維持・発展のために努めて参ります。




## 2024年度各地区会長・事務局長一覧

地区名	会長名	事務局長名	地区名	会長名	事務局長名
盛岡	佐藤 均	高野 泉	気仙	三浦 昌弘	田村 敏彦
岩手	目黒 泰	山本 顯	釜石	河東 眞澄	菅井 綾人
紫波	山本 好章	千葉 功一	遠野	昆 弘盛	湊 惠幸
稗貫	藤田 俊男	菊池 善明	宮古	大久保 茂	坂下 正典
和賀	佐藤 徹英	千葉 正	下北	中村 邦子	菊地 ミツ子
胆沢	高橋 俊一	及川 茂行	九戸	大井 正信	佐々木 裕毅
江刺	及川 功一	及川 智	二戸	上森 一男	久慈 喜一
西磐井	佐藤 軍治	千葉 茂樹	東京	豊巻 浩也	小田島 洋子
東磐井	佐藤 良	小野寺 廣	仙台	大山 清吉	小川 総一郎

※今年度の評議員・理事・監事の一覧については、地区連絡会資料（退職会員向け）、退教互の現況（現職会員向け）に掲載しております。

# 2024 公益文化事業



## 第53回岩手教育芸術祭

■コーラスネットワークいわてコンサート  
 11月2日(土) 開演13:30  
 会場 岩手教育会館 多目的ホール  
 入場料 500円(高校生以下無料)  
 出演 岩手県内コーラスグループ  
 コーラスネットワークいわて加盟団体

■美術展  
 11月9日(土)～12日(火)  
 開場 9:00～17:00  
 (最終日15:00終了)  
 会場 岩手教育会館 1階・2階特設会場  
 (盛岡市大通1-1-16)

◆いしがきミュージックフェスティバル  
 9月23日(月祝) 開演 10:30～19:00  
 会場 盛岡城跡公園  
 盛岡駅フェザンステージ  
 クロステラスステージ  
 ほか全7会場

## 美術展作品募集要項

■絵画 (日本画・洋画・版画・水墨画)  
 50号以内 額装(1人1点)

■デザイン 全紙以内 パネル(1人1点)

■彫刻・立体 150cm×100cm×100cm以内  
 重さ50kg以内(1人1点)

■工芸 150cm×130cm×50cm以内  
 重さ50kg以内(1人1点)

■現代美術 120cm×120cm×50cm以内  
 重さ20kg以内(1人1点)

■書道一部 本紙242cm×61cm以内(縦作品)  
 本紙180cm×70cm以内(縦・横自由)

二部 本紙136cm×35cm以内(縦・横自由)  
 一部、二部とも額装または軸装。ただし、  
 軸装の場合 縦の長さ240cm以内とする。  
 二部は判切以下の半紙や色紙等の小品も  
 可とする。(一部、二部通して、1人1点)

■写真 四つ切以上全紙  
 (額装またはパネル68cm×57.5cmまで)  
 デジタル作品は加工不可。(1人2点以内)  
 ☆いずれも未発表の作品に限る。規格外の作品は審  
 査対象外とする。

☆出品料 無料 ☆応募〆切 10月25日(金)  
 ☆詳細は、下記事務局へ作品募集要項を請求のこと。

岩手教育芸術祭事務局 ☎ 019-623-3301へ

# 2024 全国教職員囲碁大会岩手県予選

第42回全国教職員囲碁大会(来年1月6日、東京・市ヶ谷の日本棋院会館にて開催、全教互主催)への出場権をかけた岩手県予選を、本年10月30日(水)に岩手教育会館で開催いたします。

この予選会の勝者は、県代表として派遣されます。

参加資格は、地区大会で選抜された方又は地区から推薦を受けた方となります。

地区大会については、各地区事務局へお問い合わせください。

競技種目=名人戦(5段～6段)・段位戦(初段～4段)・級位戦  
 ※名人戦(無差別)の参加者が例年非常に少ないことから、本年から5段以上の方々を名人戦とし競技を行うことといたしました。



2023年度対局風景

■おくりやみ申し上げます<敬称略>

会報99号掲載以降の方々です。退教互から香奠を給付し、ご冥福をお祈り致しました。

Table listing names and dates for the '盛岡地区' (Morioka Area) section, including entries like 菅野ヨシミ and 藤井康夫.

Table listing names and dates for the '紫波地区' (Murayama Area) section, including entries like 高橋義實 and 箱崎敦子.

Table listing names and dates for the '西磐井地区' (Iwajima Area) section, including entries like 佐藤幸治 and 藤田幸子.


**寿**

**満100歳!!**

**おめでとう**

**ございます。**

第99号掲載以降、次の方々も100歳のお誕生を迎えられましたので、ご紹介いたします。




**大山 彬さん**  
(盛岡地区)

大正13年2月23日生  
昭和58年3月  
姥屋敷中学校退職

100歳が向うから勝手にやって来て、物忘れ等がひどくなり、大いに迷惑している感じです。

毎日「数独」等のクイズに手をつけたり、肩の凝らない小説を読んだりしています。

私にとって、教職員時代、組合教研等で各支部を尋ねたのが何よりの思い出です。と直接ご本人から近況をお知らせいただきました。



**梅原 孝さん**  
(胆沢地区)

大正13年6月12日生  
昭和60年3月  
水沢農業高校退職

3年前に带状疱疹を発症され、歩くことが困難になり入院。その後リハビリを重ね現在は町内のグループホームに入所されています。現職中から90歳まで自分の足として自転車で行動され、常に「自分のことは自分で」が座右の銘とのこと。90歳を過ぎてからも古文書の解読や図書館から本を借りてきては読書に親しみ、現在は施設の皆さんと和やかに体操やゲームをして楽しんでおられるご様子。ご家族の方からお知らせいただきました。


**おかげ様で創刊から100号!**

退教互会報は、今号100号を迎えました。


退教互創設から12年後の1973年（S48年）7月に「財団法人」の設立認可の取得を機に、同年、記念すべき「退教互会報」第1号が創刊されました。

これまで、会報作成にあたり医療制度・給付に関わる最新の情報や活動報告、お悔み掲載、100歳を迎えられた方々の紹介など、会員の皆様に寄り添い「共感」と「親近感」を心がけてまいりました。


今後も、永く皆様に親しまれる「退教互会報」をめざし発行に努めてまいります。



◀創設50周年記念号




▲第50号



◀創刊第1号

**加入のすすめ**

**現職会員**



年金・医療・介護を含めた社会保障の負担増、給付減が進められている中で、退教互の重要性が増しています。

会員拡大のため、新たに給付事例等を掲載したチラシを作成しました。今後さらなる退教互の優位性を広め、会員加入の拡大を進めていきます。

**あとがき**

今年の夏も暑い日が続きました。また、数年前の大きな被害を思い出すような台風が太平洋側から上陸ということでしたが、災害までにならず良かったです。

不安定な気候が続きますので、体調管理には気を付けてお過ごしください。⑬

— 8 —